

すごいぞ!!

カーフェリー新聞

2018年海の日記念号
上尾市立
西小学校 6年
渡部 朔矢

カーフェリーを乗り比べてみた

さん、ふらわあ ふらの

A large red and white ferry boat is shown from an aerial perspective, moving across a body of water. The boat has a white hull with a prominent red stripe along the side and a red funnel. It is leaving a white wake behind it. The water is a deep blue color.

しら は ま ら

を	海	茨	あ	の			み	リ	離	て	期	目	カ	よ	登	父	い	な	は	の	ク	や	た	の	ら	を	国	に	
一	道	城	の	商			ま	の	の	の	し	一	く	山	母	そ	役	は	し	輸	飛	の	輸	船	を	で	に	日	
晩	の	の	の	三			した	二	長	の	の	フ	リ	旅	が	こ	割	船	現	送	行	し	送	に	生	す	因		
か	苜	大	の	井			。	種	距	休	春	エ	リ	行	北	で	を	は	代	手	機	か	よ	か	か	そ	ま		
け	小	洗	ふ	フ				類	離	み	と	一	し	の	海	僕	果	の	に	段	た	盛	人	古	の	れ			
て	牧	と	は	エ				の	短	を	夏	に	て	た	道	は	た	の	お	が	船	人	く	地	い	る			
走	の	北	わ	ソ				フ	距	利	の	注	い	う	へ	祖	し	う	い	發	以	や	物	形	る	島			
る	間							エ		し	長				の				て	達	外	物			海				

れる	窓	なる	た	ッ	イ	に	ル	ん	ク	る	で	ル	ド	き	か	を	い	宿	地	し	ー	長
る大	から	の	長	て	プ	応	ー	達	輸	大	仕	ー	た	る	か	は	ま	泊	に	翌	で	距
浴	海	で、	時	い	の	じ	ム	専	送	都	切	ム	け	個	ら	い	設	到	日	す	離	
場	が	大	間	ま	部	て	な	用	の	屋	、	の	室	や	三	め	備	着	午	。タ	カ	
や	眺	き	の	し	屋	様	ど、	の	運	ト	、	カ	の	、	人	と	が	後	に	方	ー	
広	め	な	船	た	が	々	目	ベ	転	ラ	ー	プ	セ	ベ	利	ス	整	目	出	フ		
々	ら	に	旅	ま	そ	な	的	ッ	手	ウ	テ	ル	ル	ッ	用	イ	て	的	港	エ	リ	

て	た	方	て	カ	ア	い	椅	わ	を	ー	乗	地	す	短	谷	里	は	の		で	に	合	そ	ア	よ	ク	ラ	ズ	子	し
い	く	向	い	ラ	は	ま	子	せ	狭	ス	客	に	短	距	を	浜	、	の	東	に	も	の	設	が	う	ス	の	コ	供	た
ま	さ	を	る	ス	前	す	が	に	ん	に	か	到	時	離	四	と	神	し	京	負	設	満	様	し	な	た	ー	の	レ	
し	ん	向	の	張	面	。二	設	座	で	は	過	着	間	フ	分	千	奈	ら	済	け	備	々	な	て	め	の	ナ	た	ス	
た	並	く	で	り	が	階	置	れる	向	テ	す	する	で	エ	で	葉	川	は	フ	な	の	充	ア	楽	の	ー	め	の	ト	
。べ	ら	椅	進	に	大	フロ	さ	よう	かい	ー	ス	た	目	リ	結	県	ま	エ		い	実	し	め	リ	ド	や	の	キ	ラン	
一	番	れ	行	な	き		れて	い	合	ブル	べ	め	的	で	ぶ	の	丸	ー		ほ	ホ	テ	ル	デ	ラ	ッ	グ	ッ	ッ	

前の椅子に座れば、
航海士気分です。
一方、一さんふ
では、操舵室が前方
にあるため、展望
に限り、これはいま
た。全確保にも、関
安。全確保にも、関
海時に適正な見張
り、近を維持し、また
付近を航海する船
からの見張り、妨
げとならないよう
室内の灯りの漏れ
を防ぐために、前
方に展望デッキや
客室を設置するこ
とは、ほぼないそ
です。
二つの船は船体
の大きさに、もか
りの差がありまし
た。しかし、内海を
は、ま、れ、は、内海を
航行する、ため、揺
れ、が、ほとん、ど、感
られ、ません。一方
、一さんふ、ら、わ、あ
ふ、らの、は、外海を
航行する、ため、夜
中、寝、て、いた、も、気、づ
く、ほ、ど、揺、れる、こ、と
が、あ、り、ま、し、た。
乗客が快適に過
せる、よう、な、工夫、が、
沢、山、あ、り、ま、し、た。

この写真は、ス里浜港での車を降ろす作業の様子です。東京湾フェリーは船員さんが少ないため、船長を含めた船員全員で車のようどうを行っていました。さんくらわあぶらのは、専門の人がようどうをしていました。

閑話休題	灯台につ
------	------

閑話休題	灯台につ
------	------

き	と	を	灯	か	見	前	に	続	悪	の	海	続	日	か	た	く	つ	さん	洋	て	要	会	に	そ	面	性	お	の	ト	は	の	し	観	西	今
た	を	乗	り	野	え	方	な	け	く	揺	し	き	あ	ら	と	船	て	ん	フ	み	性	社	な	こ	も	か	お	の	は	の	し	観	西	今	
喜	日	切	て	島	ま	一	り	ま	な	れ	か	ま	あ	日	き	に	私	か	エ	ま	に	に	こ	も	疑	り	技	年	の	一	音	洋	年		
ひ	本	っ	し	崎	し	筋	か	し	る	で	見	り	ま	本	、	乗	か	ら	リ	し	た	た	で	あ	問	灯	術	で	五	崎	式	は	初		
い	に	帰	た	の	。	の	。	。耐	の	持	え	。毎	大	ま	ア	外	は	の	。船	。太	。台	。フ	回	。今	。疑	台	も	。一	。灯	灯	台	台	の		
っ	帰	喜	航	台	。そ	光	い	え	。船	。船	。毎	時	で	。一	。行	。船	。船	。長	。平	。聞	。の	。リ	。お	。今	。問	の	進	。五	。台	。台	。台	。台	。台		
ば	て	ひ	海	の	れ	が	や	え	。船	。船	。毎	化	。一	。カ	。行	。船	。船	。長	。平	。聞	。の	。リ	。お	。今	。問	の	進	。五	。台	。台	。台	。台	。台		

いになりまし。た。
船乗りは、灯台の
光の中に、『陸上で
家に帰、たときの
おかえりの言葉』
と同じような空ら
きを感じているの
です。』というお話
を聞きました。また尾
道水道を走る備後
商船さんが運行して
いる航路は狭い場
所が多、幅が二〇
道水道は幅が二〇
〇、三〇〇mしか
なく、その上船舶
が多、数差してお
り、目視で航行し
なければ危険な箇
所であり、ます。G
P S 等電子機器が
発達してきて、も人
の手には委ねられ
はたさないと、ある
はたさないと、ある
思います。』と教
えてくれました。先
端技術に頼るだけ
でなく、従来のシ
ステムと組み合わ
せることで、より
安全に、安心して
航海ができるのだ
と思います。この
ように航海に欠か
せない灯台は、こ
水からも世界の海
上交通を支えてい
くこと、でしよ。

日本全国のカーフェリー

のよう、フニま、く日本、でうエ航す、の全、しなり路。運の、と特、以、で航カ、う徴に外は、さ、か、はの、れ、。あ、どカ、前、て、るの、述、い、り、数

	船名	総トン数(t)	速力(ノット)	全長(m)	全幅(m)	定員	積載台数	
							トラック	一般(小型)
長距離フェリー	①さんふらわあ ふらの	13816	24	199.7	27.2	590	154	146
	②いしかり	15762	26.5	199.9	27	777	184	100
	③すずらん	17382	28	224.5	26	613	158	58
	④フェリーしまんと	12636	22.4	190.97	27	266	188	80
	⑤さんふらわあ さつま	13659	23	192		709	121	134
中・短距離フェリー	⑥ブルードルフィン	8859	20	144		583	71	230
	⑦ありあけ きぼう	758	13.5	57	12.8	450		67
	⑧しらは丸	3500	13	79	18	680		105
	⑨百風	174	11	45.32	8.9	150	2	4
	⑩第12小浦丸	125.19	6.5			108	8	
	⑪サクラフェアリー	1404	11	59	13.5	1200	10	30

※日本のフェリーの極一部です。



大島渡船

⑥

津軽海峡フェリー ブルードルフィン 青森～函館 113km 3時間40分	・ペット対応設備がある。 ・運航率が高い。 ・地元の人々の生活航路としても機能している。
--	--



※

会社名	船名	出着港	総距離	時間	特徴
-----	----	-----	-----	----	----

③

新日本海フェリー すずらん 敦賀～苫小牧 948km 20時間	・霧天風呂がある。 ・食に力を入れており、2種類のレストランがある。 ・世界最速クラスのフェリーである。
---	--



※ファンネルマークビュの船が、21目でわかる



⑦

備後商船 百風 尾道～常石 11.8km 1時間7分	・前後に船首がある「双頭船」。 ・島根島の住民の生活航路として地道に走っている。
--	---



⑩

福本渡船 第12小浦丸 尾道(土道)～向島(小歌島) 250m 3分	・又又頭船。 ・日本最速距離を走るカーフェリー。 ・ベビーカーやリアカーにも料金がつか。
--	--



①

商船三井フェリー さんふらわあ ふらの 大洗～苫小牧 758km 17時間45分	・フェリーとして初めて二重反転システムを装備。 ・ペット対応設備がある。
--	---



②

太平洋フェリー いしかり 名古屋～仙台～苫小牧 1330km 40時間	・他社に比べて接客スタッフが多数。 ・「フェリー・オブ・ザ・イヤー」を26年連続で受賞。
---	---

④

オーシャン東九フェリー フェリーしまんと 東京～徳島～北九州 1173km 34時間40分	・省エネルギー化を目指したつくりになっている。 ・専門の業者がいるため荷役の作業時間が短い。
---	---



オーシャン東九フェリー

⑦

有明フェリー 有明きぼう 長崎～熊本 14km 45分	・前進で乗船した車が前進で下船できる。 ・天候による影響を受けにくく、欠航率が低い(1.7%)。
---	---



⑤

フェリーさんふらわあ さんふらわあ さつま 大阪～志布志 581km 15時間	・可変ピッチプロペラを採用。 ・船内で様々なイベントを開催(コンサートやジャズ、カラオケなど)。
---	---



川崎汽船



⑧

東京湾フェリー しらは丸 金谷～久里浜 11.5km 40分	・全長の割に全幅が広い。 ・通勤客がいるため、定期券がある。
--	-----------------------------------



⑪

桜島フェリー サクラフェアリー 鹿児島～桜島 4.2km 15分	・前後に船首がある「双頭船」。 ・24時間運航されている。 ・通勤・通学客が多いため定期券あり。
--	--



しらは丸前方展望窓前にて

僕もれ続次たフの就長 がて着い、は短特か、てるゆは長
もとかけ世、エ、郎航距今あい型けほ、距徴楽、設、人距今
樂げらて代、り目し離年りるとれど長離がしい備、た々離回
してどいへも、のてフはまとしどの距フあめろ、が、り、が、フ、調
みいんまのまは年五、日しいて、設離、エ、り、い、整、く、樂、エ、べ
でく、な、す、進、た、五、で、オリ本、た、う、役、地、備、フリ、ま、と、ろ、つ、し、り、て
す、の、進、。化、ま、〇、す、年、一、初、。特、立、域、は、エ、一、しい、な、て、ろ、み、一、み
。か、化、こ、を、た、年、。目、が、の、徴、。密、な、り、に、た、う、人、い、げ、に、て

編集後記